



西早稲田中だより

新宿区立西早稲田中学校 03(3205)9674

『人は自分が考えているような人間になれる』

校長 片倉 元次

日差しもようやく春めいてまいりました。平成27年度も残すところあとわずかになり、それぞれの学年で1年間のまとめの時期を迎えています。特に3年生にとっては義務教育最後の大切な時間も残り少なくなりました。3月18日の卒業式には第11回目の卒業生として胸をはって西早稲田中を巣立って行って欲しいと思います。

私は教員になってからずっと卒業アルバムや文集に「人は自分が考えているような人間になれる」という言葉を書いてきました。人生に正解はない、歩む道を決めるのは自分自身だということです。次の時代を担うみなさんにはぜひ、目標をもち、自分の夢に向かって一步一步進んで行って欲しいと思います。

幕末に松下村塾を開き、多くの人材を育てた吉田松陰は「志（こころざし）定まれば氣盛んなり」と言っています。人生における、心に決めた大きな希望や目標が決まれば自然と大きなエネルギーが湧いてくるということです。また、門人に宛てた手紙には「志も氣力もなければ、こまごました才能や知識をひけらかしても役に立たない」という意味のことを書いています。

中学生の今の段階で「志」が定まっている人は多くないと思います。特に価値観が多様化し、利害関係が複雑化した「成熟社会」を生きていくみなさんにとっては正解はひとつではありません。また、新しい知識・情報・技術が飛躍的に重要度を増す「知識基盤社会」では、夢や希望を状況の変化に対応させていく能力も必要になってくるでしょう。

だからこそ、西早稲田中で身に付けた生活の基本や集中力を忘れずに、新しい時代に必要な力を学び続け、自分の考えをしっかりとって「志」を定めて欲しい。そんな思いを込めて今年も「人は自分が考えているような人間になれる」と書きました。

4月のはじめの主な行事予定

4月6日（水）始業式

4月7日（木）入学式

4月8日（金）新入生歓迎会、給食開始

4月16日（土）土曜授業参観、保護者会、3年進路説明会

4月18日（月）～（金）1年生家庭訪問

2、3年生 教育面談

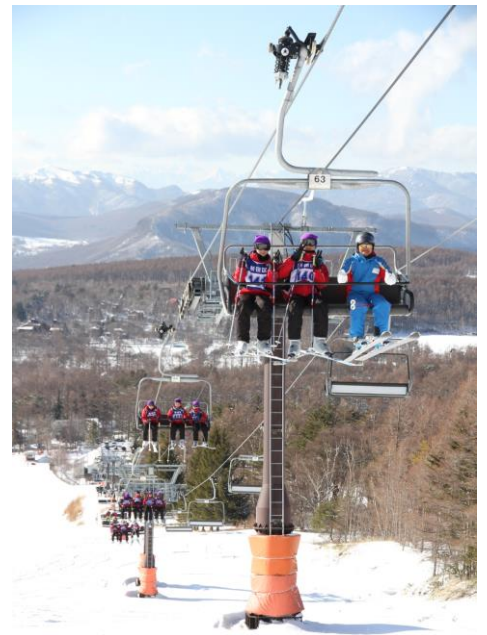
1 年 校外学習

1月22日に、校外学習として都内巡りを行いました。生徒は、東京タワーや国立科学博物館、葛西臨海水族館、江戸東京博物館などの、私たちが住む東京の様々なスポットを巡り、学習を進めました。中学生になってはじめての班行動でしたが、みんながルールを守って行動することができ、2年生の校外学習や、3年生の修学旅行につながる素晴らしい校外学習になりました。（1学年 神野）



2 年 スキー教室

2月10日より3泊4日で、女神湖高原学園へスキー移動教室に行きました。今年は暖冬でしたが現地は銀世界に包まれ、生徒たちも普段はできない経験に感動していました。実行委員（学級委員）の生徒が、事前に時間をかけて準備、計画を行い、生徒の先頭に立って行動をしたため、当日はスムーズな行動や、決まりやマナーを意識した生活が送れました。もうすぐ進級し、最高学年になるという状況を前に、とても素晴らしい生活態度でした。そのような気持ちに伝えてくれたかのように、日程中は全日快晴の天気で、生徒達はインストラクターさんたちの指示のもと、元気に、楽しくスキーを行うことができ、改めてみんなで良い学年を作っていく意識を高めることができました。（2学年 武川）



3 年生を送る会

3月14日の5、6時間目で、3年生を送る会が行われました。書道部によるパフォーマンス、1年生、2年生による合唱、部活動からのビデオメッセージが3年生に送られました。また、3年生の思い出のスライドを鑑賞したあと、3年生から合唱が在校生に送られました。生徒たちはいよいよ卒業を間近に、全校生徒が交流する最後の機会を過ごしました。会の最後には3年生から後輩へのお礼と激励のメッセージが送られました。（文化行事担当 神野）

